

学校だより7月号

令和6年6月28日発行

さくらに水

(題名は校歌より)

さいたま市立宮前小学校

学校教育目標

- ・本気で勉強しよう
- ・心をみがき、体をきたえよう
- ・人のためになろう

在籍児童数666名 学級数25

梅雨が明けると

校長 あさだ 浅田 しゅんすけ 俊哉

学校敷地の草木が青々と茂ります。6月も後半に入ると暑さ指数が警戒レベルとなり、休み時間に外遊びができない日が何日かありました。東日本の長期の天気予報では梅雨末期、曇りや雨の日が多くなり大雨も予想されるそうです。関東甲信の梅雨明けは7月15日ごろの予想ですが、梅雨明け後は厳しい暑さが到来するそうです。

さて、6月19日から2泊3日、舘岩少年自然の家で5年生宿泊体験学習を実施いたしました。現地では気温が30度に迫る暑さでしたが晴天に恵まれました。1日目はオリエンテーリング（敷地巡り）とキャンプファイヤーを、2日目は前山登山、イワナさばき、焼き板づくり、ナイトハイク、そして3日目は緑の体験活動（奉仕活動）と、予定していた行事をすべて実施することができ、とても充実した活動となりました。5年生児童たちは、舘岩の大自然の中で、仲間とともに貴重な体験を積むことができました。

5月の中旬から6月にかけて、地域の様々な会合や行事に参加させていただきました。子ども会運動会、育成会会合・行事、社会福祉協議会会合、公民館・コミュニティーセンター・文化センター会合、避難所運営委員会、等々多くの地域団体が活動されている場に参加させていただき、地域の方々の活力にただただ感心させられるばかりです。学校の立場からも、地域と連携・協働を強めていかなければ思われます。

最近、けがや体調不良で保健室に入室する児童が増えています。ご家庭に連絡し、お迎えに来ていただくケースも少なくありません。体調を整え、落ち着いて生活するように各学級でも指導してまいります。ご家庭の方でも、早寝、早起き、朝ごはんなどご配慮いただき、特に暑さで体力消耗が激しい時期ですので、十分な栄養補給と、十分な睡眠時間の確保にはご協力いただきますようお願いいたします。また、首から上のけがに関しましては、軽度なものでもご家庭に電話連絡で一報を入れさせていただきますので、こちらもご理解、ご協力をお願いいたします。

1学期もあと7月の14授業日を残すのみとなりました。児童一人ひとりがこの4か月での自分の成長を実感できるように、学習や生活の振り返り・まとめを教員も全力で指導・支援してまいります。また、個人面談で保護者の方々へお子様の成長や課題等をお伝えし共有できればと思います。そして、夏休みは、お子様たちが学校を離れ、ご家庭やお住いの地域での生活が中心となる期間です。お子様たちが有意義な夏休みを過ごされますよう保護者の皆様、地域の皆様には何卒よろしく申し上げます。